



津居山港で水揚げされるマツバガニを「津居山かに」と呼んでいる。漁期は、雄が11/6から翌年3/20まで、雌は11/6から年内12月末日まで。

第30回近畿市町村広報紙コンクール (毎日新聞社・毎日文化センター主催)

優良賞を受賞!

議会だより第62号(平成29年8月発行)が、「優良賞」に選ばれました。

<講評>

- 外国の方の笑顔を前面に出した表紙や裏表紙の子どもたちの真剣な姿に親しみやすさを感じ、工夫したあとが伺える。
- 6月定例会の記事は、きちんと前文をつけ、全体像を示している。
- 一般質問は写真をあしらい、読みやすさに気を配っている。
- 「その後どうなった?!」は良い狙い。好ましい企画。など

第62号の編集に関った委員8名中、現市議5名。▶
(広川善徳、伊賀 央、升田勝義の3氏は、10月の市議選で引退。)



市議会議員の年賀状は失礼します
議員、公職の選挙の候補者等は、選挙区内の人に寄付をすることや、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは、公職選挙法で禁止されています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

議会広報広聴特別委員会



清水 寛 芦田 竹彦 石津 一美 足田 仁司

井上 正治 副委員長 村岡 峰男 委員長 上田 倫久 松井 正志

▼新しい体制ができました。
▼今回は、議長、副議長のあいさつをはじめ議員一人一人から抱負を語ってもらいました。豊岡市議会議員24名が勢ぞろいです。
▼市議会では、議会広報(発信)として、議員の活動や議会のようなすま議会だよりやインターネット中継で報告してきました。今後は市民の皆さまからのご意見やご要望、地域課題を広く聴く(受信)必要があります。それらをきっちり受け止め、市政へ反映していかなくてはなりません。
▼それが、特別委員会の名称に新たに「広聴」が加わった所以です。市民の皆さまに寄り添い、愛され、信頼され、課題を解決し、皆さまと共に相互理解を図りながら、開かれた議会を創ってまいります。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。
▼優良賞の受賞を励みに、これからも多くの皆さんに手にとって読んでもらえる紙面づくりに取り組んでいきます。(うへだ みちひさ)

編集後記